

申 仁 智 明 達

【第8号】
R5.12.1発行

鹿児島市立谷山中学校 学校便り
〒891-0141 鹿児島市谷山中央8丁目20-5
TEL: 099-268-3165 FAX: 099-268-3166

母校に寄せる思い

校長 玉利 勝美

11月19日(日)に、本校第10期卒業生の皆様の同窓会が開催されるということで、私もお誘いを受け参加させていただきました。第10期卒業生と言いますと、昭和16・17年にお生まれになられ、今年82歳を迎えられた方々です。

当日は、遠くは愛知県や大阪府から参加された方など県外から6人の卒業生とご家族の皆様、そして、県内在住の卒業生とご家族など、合わせておよそ50人の方が参加されての同窓会でありました。

話をお伺いする中で、この会は、60歳の還暦を迎えられた時に始まり、最初の会は150人程の方が参加されたとのことでした。その後、4~5年おきにこの会を開催されてこれたとのことですが、言うまでもなくコロナ禍にあってここ数年は開催できず、本当にしばらくぶりの開催となったようです。

会の後半では、参加者によるピアノ演奏や「ふるさと」「上を向いて歩こう」などの曲を全員で歌うなど、とても和やかな時間を過ごす中、参加者の方々から、「校歌はいつ歌つとよ?」とか「はよ校歌を歌つど!」との声があがりました。

そして、皆さんが楽しみにしておられた校歌の合唱です。前奏が流れると、ほとんどの方が立ち上がり歌詞を見ながら、それはそれは大きな声で生き生きと、「谷山脈の深みどり 永田の川に映ゆるとき ♪♪~」と歌われたのです。そして、3番まで歌い終わると、「久しぶりやったなあ」とか「校歌はやっぱいよかなあ」などの声が聞こえ、校歌を歌いながらご自分の中学校生活を思い出された様子でした。そして、その表情や歌声から母校に対する愛情と寄せる思いをひしひしと感じた瞬間でした。

時代を越え、幾多の時間が流れても、出身校の校歌をこんなにも大切に思い、曲が流れるとすぐにメロディに合わせて歌われる、まるで身体に浸り込んでいたかのような素晴らしい合唱。ふと、目の前の子供たちのことを思いました。校歌に込められた願いや思いを感じつつ、長年にわたり歌い継がれてきた歴史や誇りに胸を張り、自信をもって堂々と歌うことができる、そんな生徒をこれからも育てていきたいと思えます。

生徒会引継ぎ集会



11月11日(土)生徒会の引継ぎ集会が行われました。釘田理心さんを中心とした生徒会では、校則など新しい谷山中の在り方を考えていき、生徒総会では「中学生らしい髪型」についても議論が行われました。新会長の樋口大翔さんはその活動を引き継ぎつつ、行事についても見直しを進めたいという考えをもっているようです。各活動が生徒の主体的な活動によって、更に活性化していくことを期待しています。

○ 旧生徒会総務部より

わたしたちは、谷山中学校をよりよい学校にするために傘の色指定や防寒着の使用などの校則を見直し、改正することができました。また、意見箱を有効活用し、皆さんからの意見とその意見に対する答えを生徒会新聞に掲載するといったこれまでにない新しい取り組みを行いました。このような活動ができたのは皆さんの協力のおかげです。ありがとうございました。生徒会の特別議題であった髪型の改正につきましては、現在先生方と話し合いを行っています。正式に決まり次第お伝えします。

○ 新生徒会長 樋口大翔さんより

わたしは、新しい生徒会長として、谷山中をさらに素晴らしい学校にするために全力を尽くす決意をもってここにいます。生徒会長選挙でお伝えしたとおり、わたしは「自由な谷山中にしていきたい」、「校則だけではなく行事も変えていきたい」というビジョンをもっています。しかし、これらの改革はわたし一人の力だけでは実現できません。谷山中すべての生徒が一丸となり、共に進んでいかなければなりません。そのために、まずは皆さんからの声を受け入れ、意見を集約し、学校の状況を改善するための具体的な行動計画を立てていく予定です。意見箱に積極的に意見を提出してください。わたしたちは皆さんの声を尊重し、共に考え、学校を改善していきます。また、学校のルールや校則を守ること大切です。皆さん一人一人がルールを守り、自己責任を果たすことで、校則やルールの見直しの議論を進めていくきっかけをつくることができます。自由で過ごしやすい学校を築いていくために、皆さんの協力と参加が欠かせません。新しい生徒会役員21人で、谷山中学校を共に良くしていく準備を整えています。皆さんのサポートと協力を心よりお願いいたします。

防寒着について

11月22日に行われたPTA常任委員会で、防寒着についての質問がありました。現在の谷山中のルールとしては、次のとおりとなります。

- 手袋は必ず5本指のものとし、色は黒・紺・茶・灰・ベージュ・白とする。
- マフラー、ネックウォーマーの色は黒・紺・茶・灰・ベージュ・白とする。
- タイツ(女子のみ)は、黒のみとし、体育時は脱いで靴下は着用する。
- 着用期間は特に設けない。体調に合わせて着用する。
- 教室で着脱する。
- ひざ掛けの使用可、使わないときはたたんで椅子に置く。
- 極寒時は上着着用可、華美でないものとする。

中央の記事にあるように、これらは生徒の代表とも議論を行い、決定したものになります。現在、髪型についても、時代に適したルールについて検討していますが、御家庭でもしっかりとルールを守ることに御指導をお願いします。

12月の主な行事予定

日	曜	行事
1	金	学校保健委員会(11:50~14:00)授業参観(1・2年5校時) 学年学級PTA(1・2年)部活動育成会会長会(17:00~)
4	月	職員会議
6	水	人権講演(5・6校時)
7	木	あいさつ運動(保護者7組,生徒2-7)キャリア教育(2年生)
8	金	2年専門高校フェスタ
9	土	人権教室
11	月	読書旬間 ~22日
20	水	SC(市川先生)来校
21	木	サポーター挨拶運動
22	金	あいさつ運動(保護者8・9組,生徒2-8,2-9) 終業式 大掃除 職員会議
29	金	年末休暇~

栄光の記録!



【家庭科】

第37回鹿児島県中学校技術・家庭科作品展
個人 最優秀賞 3人 特選 6人 入選 8人

【英語科】

高円宮杯第75回全日本中学校英語弁論大会
南部日本地区 入賞
鹿児島市中学生英語スキット・スピーチコンテスト
ペア 奨励賞

デジタルの時代の資質・能力として

先日、あるクレジットカードが使いなくなり、各種引き落とし等の手続きを変更したいと思って、はがきにあった「お問い合わせ先」に電話をしてみたのですが…「ご要望の件は何ですか」、「ホームページから〇〇をしてください」、「ご利用ありがとうございます。」と全て自動音声で終わってしまいました。オペレーターの方と直接話をして、確かめながら進めたいので、何回かアクセスしてみたのですが、結局つながることができず…。最近、単なる「お問い合わせ」に関しても、予約が必要だったり、だいぶ待たされたり、なかなか難しいところがあります。今回は、不安を抱えながらWebで手続きを行うことでした。

さて、11月20日(月)には、三年学年PTAが行われ、進路に関する日程や手続き等に関する説明を行いました。去年からほとんどの私立高等学校は、Webによる出願となっているようです。また、受験料についても個人振込となるようです。これまでのような学校による一斉確認が行えなくなる面もあり、保護者の方からは、不安の声がいくつか聞かれるところでした。

世の中の流れがそうであるとして、子供たちに何を身に付けさせないといけないのでしょうか。パソコンやタブレットに触れる機会を創出し、調べたりまとめたり、デジタルを生かしていくスキルを一人一人に身に付けさせることがやはり求められます。

また、最近よく言われているのが「自己指導能力」という言葉です。その意味は、「児童生徒が、深い自己理解に基づき、『何をしたいのか』、『何をすべきか』、主体的に問題や課題を発見し、自己の目標を選択・設定して、この目標の達成のため、自発的、自律的、かつ、他者の主体性を尊重しながら、自らの行動を判断し、実行する力」ということです。この何度も繰り返される「自」という言葉には、自己責任といった意味合いが含まれるように感じます。選挙権年齢の引き下げもしく、わたしたちは子供に対して、今までよりもかなり早く、責任を伴う判断、自己決定等を促していく必要があり、そういった学習が大切なのではと考えています。

近年の私立高校の動向

資料P3

- **私立高校の合格難易度が高くなっている。**
※ 多くの不合格者が出ている現状(学力不足)
- **Web出願登録をほとんどの学校で実施**
- **受験料は個人振込**

ちょっとうれしい話2

前号でも、校外からのお褒めの言葉を御紹介しましたが、また別の方からお電話をいただきました。

11月11日(土)の11時半過ぎのこと。夫婦で谷山市電乗り場までの道が分からず迷っていたところ、谷山中の男子3名が市電乗り場まで案内してくれた。大変助かり、感謝しているとのことでした。

その場の様子を想像し、心が温かくなりました。さすが、谷中生。誰かはわからないのですが、ありがとう!!

地域に貢献

10月15日に西谷山小で校区運動会、11月19日には谷山小で谷山ふるふろスポーツフェスタが開催され、本校の生徒は、それぞれにボランティアでスタッフとして参加しました。どちらの実行委員会からも、「中学生がよくがんばってくれたおかげで運営ができた、地域が笑顔になった」という言葉をいただきました。

参加してくれた皆さん、ありがとう!!そしてまた、参加している人、運営している人たちは、地域に対するどういった思いで活動していたのだろうと考えてみてください。



地域に支えられ

谷山校区婦人会の方々から、本年度もたくさんのぞうきんを寄贈していただきました。大切に使用させていただき、よりきれいな谷山中学校を目指していきたいと思っております。ありがとうございました。



谷山校区婦人会では、「ひとり一枚ぞうきん運動」を長年続けております。多くの方が過ごす環境が、きれいで学びを深める場、心を通わせる場となりますことを願って活動を続けています。

谷中マルシェ

谷山中学校PTA事業部による活動として、11月26日(日)に谷中マルシェが開催されました。新型コロナウイルス感染症の流行による影響を受け、4年ぶりの開催となりましたが、生徒・保護者・地域等が笑顔になる素敵な一日でした。

事業部を始めとする関係の皆様、大変お疲れ様でした。ありがとうございました。



中学生も実行委員として、参加しました。

デジタル化が進む世の中において、生身の体験とか人と人とのつながりや思いやりとかが更に価値を増すのではないかと、そうであってほしいと願っています。

子供たちに様々な体験活動等の場を与えてくださる保護者・地域の皆様に感謝しています。

栄光の記録2



【男子ソフトテニス部】

第57回県中学新人ソフトテニス大会 2年団体 3位
鹿児島市新人ソフトテニス大会 1年団体 3位

【女子バレーボール部】

令和5年度鹿児島市新人バレーボール大会 優勝

【野球部】

第21回西牟田旗争奪中学校親善野球大会
準優勝 優秀選手賞

【柔道部】

第11回鹿児島県中学校新人体重別柔道大会
女子個人 優勝